

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

自己資本の構成に関する事項

（平成26年9月期、平成27年9月期）

● 単体自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円）

項 目	平成26年9月期		平成27年9月期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	10,344		10,631	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,939		3,939	
うち、利益剰余金の額	6,527		6,816	
うち、自己株式の額（△）	56		58	
うち、社外流出予定額（△）	65		65	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	797		853	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	797		853	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	800		720	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	503		433	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	12,445		12,638	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	—	55	8	35
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	—	55	8	35
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	144	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	512	108	432
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	—		117	
自己資本				
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	12,445		12,521	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	126,343		133,027	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	930		△10,245	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	55		35	
うち、繰延税金資産	361		—	
うち、前払年金費用	—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	512		△10,807	
うち、上記以外に該当するものの額	—		526	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	8,784		8,671	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	135,128		141,699	
自己資本比率				
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	9.21%		8.83%	

事業の概況

地域密着型金融の
取り組み状況

資本金・株式・従業員
の状況

中間財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ(第3の柱)
に基づく開示事項

定量的な開示事項

（平成26年9月期、平成27年9月期）

● 自己資本の充実度に関する事項

イ. 信用リスクに対する所要自己資本の額

（単位：百万円）

項 目	平成26年9月期		平成27年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
【資 産（オ ン ・ バ ラ ン ス） 項 目】				
現 金	—	—	—	—
我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
国際決済銀行向け	—	—	—	—
我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—
国際開発銀行向け	—	—	—	—
地方公共団体金融機構向け	20	0	20	0
我が国の政府関係機関向け	43	1	106	4
地方三公社向け	—	—	—	—
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	11,446	457	1,849	73
法人等向け	38,152	1,526	43,218	1,728
中小企業等向け及び個人向け	45,315	1,812	48,030	1,921
抵当権付住宅ローン	7,749	309	7,221	288
不動産取得等事業向け	7,651	306	8,087	323
三月以上延滞等	744	29	545	21
取立未済手形	3	0	4	0
信用保証協会等による保証付	565	22	687	27
株式会社地域経済活性化支援機構による保証付	—	—	—	—
出 資 等	6,145	245	8,218	328
上 記 以 外	4,770	190	22,509	900
証券化（オリジネーターの場合）	—	—	—	—
証券化（オリジネーター以外の場合）	—	—	—	—
複数の資産を裏付とする資産（所謂ファンド）のうち、個々の資産の把握が困難な資産	2,208	88	2,116	84
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	930	37	562	22
他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスクアセットの額に算入されなかったものの額	—	—	△10,807	△432
資 産（オ ン ・ バ ラ ン ス） 計	125,747	5,029	132,368	5,294
【オ フ ・ バ ラ ン ス 取 引 等 項 目】				
法 人 等 向 け	351	14	425	17
中小企業等向け及び個人向け	241	9	228	9
不動産取得等事業向け	—	—	2	0
三月以上延滞等	2	0	2	0
上 記 以 外	—	—	—	—
オ フ ・ バ ラ ン ス 取 引 等 計	595	23	658	26
【C V A リスク相当額及び中央清算機関関係】				
C V A リ ス ク 相 当 額	—	—	—	—
中 央 清 算 機 関 関 係	—	—	—	—
合 計	126,343	5,053	133,027	5,321

（注）所要自己資本額＝リスク・アセット×4％

ロ. 内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額
該当ありません。

ハ. 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額
該当ありません。

ニ. マーケット・リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち使用する方式ごとの額
該当ありません。

ホ. オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

（単位：百万円）

項 目	所要自己資本額	
	平成26年9月期	平成27年9月期
基 礎 的 手 法	351	346

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

ヘ. 総所要自己資本額

(単位: 百万円)

項 目	平成26年9月期	平成27年9月期
信用リスク (標準的手法)	5,053	5,321
オペレーショナル・リスク (基礎的手法)	351	346
総所要自己資本額	5,405	5,667

●信用リスク (信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く。) に関する事項

※期中平均残高は、中間期末残高から大幅に乖離していないため、記載しておりません。

イ. 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高及びエクスポージャーの主な種類別の内訳

ロ. 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高のうち、次に掲げる区分ごとの額及びそれらのエクスポージャーの主な種類別の内訳

(1) 地域別、(2) 業種別又は取引相手の別、(3) 残存期間別

ハ. 三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高又はデフォルトしたエクスポージャーの中間期末残高及びこれらの次に掲げる区分ごとの額

(1) 地域別、(2) 業種別又は取引相手の別

信用リスクに関するエクスポージャー及び三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高

(単位: 百万円)

		平成26年9月期				平成27年9月期			
		信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高				信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高			
		貸出金等、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランス取引	債 券	三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高		貸出金等、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランス取引	債 券	三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高	
地 域 別	国 内 計	249,816	168,009	45,178	1,126	257,534	178,787	45,799	1,661
	国 外 計	—	—	—	—	—	—	—	—
	地 域 別 計	249,816	168,009	45,178	1,126	257,534	178,787	45,799	1,661
業 種 別	製 造 業	10,141	7,928	1,966	245	9,795	7,700	1,654	440
	農 業、林 業	601	591	—	9	949	935	—	14
	漁 業	139	139	—	0	392	392	—	0
	鉱業、採石業、砂利採取業	91	91	—	—	85	85	—	—
	建 設 業	9,581	9,523	—	57	10,327	10,297	—	29
	電気・ガス・熱供給・水道業	7,050	4,400	2,650	—	8,131	5,282	2,849	—
	情 報 通 信 業	586	287	299	—	1,188	290	898	—
	運 輸 業、郵 便 業	5,404	3,534	1,868	1	4,792	2,937	1,853	1
	卸 売 業、小 売 業	10,633	9,840	506	286	11,023	10,461	306	255
	金 融 業、保 険 業	29,557	5,784	23,773	—	27,981	6,853	21,128	—
	不動産業、物品賃貸業	38,729	37,823	866	39	40,621	39,352	1,262	7
	各 種 サ ー ビ ス 業	23,745	23,468	—	276	25,435	24,674	—	761
	国・地方公共団体	36,921	23,675	13,246	—	44,629	28,782	15,847	—
	個 人	41,128	40,919	—	208	40,893	40,742	—	151
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—
業 種 別 計		214,314	168,009	45,178	1,126	226,248	178,787	45,799	1,661
残 高 合 計		249,816	168,009	45,178	1,126	257,534	178,787	45,799	1,661
残 存 期 間 別	1 年 以 下	20,233	16,529	3,131	571	21,273	15,876	4,991	406
	1 年 超 3 年 以 下	21,868	12,691	9,096	81	23,541	15,901	7,406	233
	3 年 超 5 年 以 下	27,006	21,830	5,136	39	27,341	21,497	5,583	259
	5 年 超 7 年 以 下	23,924	14,753	9,159	11	27,120	15,191	11,901	27
	7 年 超 10 年 以 下	41,613	23,093	18,447	73	39,667	24,627	14,471	567
	10 年 超	78,884	78,326	208	350	86,581	84,973	1,444	163
	期限の定めのないもの	783	783	—	—	723	719	—	3
	その他 (区分なし)	35,502	—	—	—	31,285	—	—	—
残 存 期 間 別 計		249,816	168,009	45,178	1,126	257,534	178,787	45,799	1,661

(注) 1. オフ・バランス取引はデリバティブ取引を除く。

2. 「三月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払いが約定支払日の翌日から3か月以上延滞しているエクスポージャー、又は引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%以上であるエクスポージャー。

3. 政府保証債、公社公団債は金融業、保険業に区分。

事業の概況

地域密着型金融の取り組み状況

資本金・株式・従業員

中間財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ(第3の柱)に基づく開示事項

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

二. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の中間期末残高及び期中の増減額

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の中間期末残高及び期中増減額 (単位：百万円)

		期 首 残 高	期中増加額	期中減少額		中間期末残高
				目 的 使 用	そ の 他	
一 般 貸 倒 引 当 金	平成26年9月期	962	797	—	962	797
	平成27年9月期	994	853	—	994	853
個 別 貸 倒 引 当 金	平成26年9月期	3,355	235	53	199	3,337
	平成27年9月期	3,352	118	17	99	3,352
合 計	平成26年9月期	4,318	1,032	53	1,161	4,135
	平成27年9月期	4,346	972	17	1,094	4,206

(一般貸倒引当金の地域別、業種別内訳)

一般貸倒引当金については、地域別・業種別ごとに算定を行っていないため、開示しておりません。

(個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳) (単位：百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
	中間期末残高	中間期末残高
国 内 計	3,337	3,352
国 外 計	—	—
地 域 別 計	3,337	3,352
製 造 業	596	568
農 業、林 業	16	16
漁 業	0	0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建 設 業	147	137
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情 報 通 信 業	—	—
運 輸 業、郵 便 業	322	316
卸 売 業、小 売 業	269	265
金 融 業、保 険 業	—	—
不動産業、物品賃貸業	228	180
各 種 サ ー ビ ス 業	1,734	1,846
国・地方公共団体	—	—
個 人	21	20
そ の 他	—	—
業 種 別 計	3,337	3,352

ホ. 業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額 (単位：百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
	貸出金償却	貸出金償却
製 造 業	—	—
農 業、林 業	—	—
漁 業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建 設 業	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情 報 通 信 業	—	—
運 輸 業、郵 便 業	—	—
卸 売 業、小 売 業	—	—
金 融 業、保 険 業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—
各 種 サ ー ビ ス 業	—	—
国・地方公共団体	—	—
個 人	—	—
そ の 他	—	—
業 種 別 計	—	—

ヘ. 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高

(単位：百万円)

	信用リスク削減手法勘案後のエクスポージャーの額			
	格 付 適 用		格 付 不 適 用	
	平成26年9月期	平成27年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
0%	400	880	67,114	64,196
10%	99	584	6,187	7,406
20%	4,988	4,292	5,918	5,973
35%	—	—	22,142	20,634
50%	6,200	6,810	26	262
75%	—	—	60,743	64,345
100%	10,759	1,767	53,580	60,543
150%	—	—	452	239
250%	—	—	111	7,320
350%	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—
その他(区分なし)	—	—	3,510	4,484
合 計	22,449	14,335	219,788	235,406

(注) 1. 「格付適用」とは、リスク・ウェイト算定にあたり、格付を適用しているエクスポージャーであり、「格付不適用」とは、格付を適用していないエクスポージャー。なお、格付は適格格付機関が付与しているものに限る。
2. 「格付適用」エクスポージャーには、原債務者の格付を適用しているエクスポージャーに加え、保証人の格付を適用しているエクスポージャーや、ソブリン格付に準拠したリスク・ウェイトを適用しているエクスポージャーが含まれる。

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

●信用リスク削減手法に関する事項

- イ. 標準的手法又は基礎的内部格付手法が適用されるポートフォリオについて次に掲げる信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

標準的手法

(単位:百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
適格金融資産担保が適用されたエクスポージャー	1,547	1,617

- ロ. 標準的手法又は内部格付手法が適用されるポートフォリオについて、保証又はクレジット・デリバティブが適用されたエクスポージャーの額

標準的手法

(単位:百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
保証又はクレジット・デリバティブが適用されたエクスポージャー	4	0

●派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

- イ. 与信相当額の算出に用いる方式

派生商品取引の与信相当額は、カレント・エクスポージャー方式での算出を想定しておりますが、中間期末時点での残高はありません。

- ロ. グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額

該当ありません。

- ハ. 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額（派生商品取引にあっては、取引の区分ごとの与信相当額を含む。）

該当ありません。

- 二. ロ. に掲げる合計額及びグロスのアドオンの合計額からハ. に掲げる額を差し引いた額（カレント・エクスポージャー方式を用いる場合に限る。）

該当ありません。

- ホ. 担保の種類別の額

該当ありません。

- ヘ. 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額

該当ありません。

- ト. 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

該当ありません。

- チ. 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額

該当ありません。

●証券化エクスポージャーに関する事項

- イ. 銀行がオリジネーターである場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

- ロ. 銀行が投資家である場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

- ハ. 銀行がオリジネーターである場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

- 二. 銀行が投資家である場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

事業の概況

地域密着型金融の
取り組み状況

資本金・株式・従業員
の状況

中間財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ(第3の柱)
に基づく開示事項

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

事業の概況

地域密着型金融の
取り組み状況

資本金・株式・従業員
の状況

中間財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ(第3の柱)
に基づく開示事項

●マーケット・リスクに関する事項

該当ありません。

●銀行勘定における出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

イ. 中間貸借対照表計上額、時価及び次に掲げる事項に係る中間貸借対照表計上額

(1) 上場している出資等又は株式等エクスポージャー（以下「上場株式等エクスポージャー」という。）

(2) 上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等又は株式等エクスポージャー

(単位：百万円)

	平成26年9月期 中間貸借対照表計上額	平成27年9月期 中間貸借対照表計上額
上場株式等エクスポージャー	7,703	9,776
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等又は株式等エクスポージャー	175	175
合 計	7,879	9,952

ロ. 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
売却損益額	70	204
償却額	—	—

ハ. 中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
中間貸借対照表で認識され、中間損益計算書で認識されない評価損益の額	1,220	1,197

二. 中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額	—	—

●信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

該当ありません。

●銀行勘定における金利リスクに関して銀行が内部管理上使用した金利ショックに対する損益又は経済的価値の増減額

金利ショックに対する経済価値の変動額

(単位：百万円)

	平成26年9月期	平成27年9月期
金利リスク量	2,261	3,379
うち預金・貸出金	412	449
うち有価証券	1,849	2,930

計測方法

・預金、貸出金、有価証券の金利リスク量はVaR（分散共分散法）を用いて計測しております。

前提条件

・預金、貸出金は信頼区間99%、保有期間1年、観測期間5年で計測しております。

・有価証券は信頼区間99%、保有期間3ヶ月、観測期間1年で計測しております。

・銀行勘定全体の金利リスク量は預金、貸出金及び有価証券リスク量を単純合算して算出しております。